



JR連合

飛躍・信頼・創造

長崎地本ニュース

2015年度 - No.1

JR九州労組長崎地方本部第24回定期大会開催

8月2日(日)長崎市「ホテルセントヒル長崎」においてJR九州労組長崎地方本部「第24回定期大会」を開催した。

本大会は、代議員の8割が平成採用となり世代交代が進んでいることを再認識させる大会となった。議長団には、村串悠太代議員(長崎工務分会)、川尻聖実代議員(佐世保駅連合分会)の2名を選出した。

長崎地本執行部を代表し岩口執行委員長は、「組織拡大」「ハウステナボス4両ワンマン化」「2015春闘」「統一地方選挙」について問題提起し、挨拶を行った。

中央本部からは、許斐中央執行委員長、延時中央執行副委員長、北村北九州地区総括部長、上野前中央執行副委員長が

出席、また連合長崎の森会長を始めとする多くの来賓の方々から激励と連帯の挨拶をいただいた。

大会は、経過報告後、運動方針案が提起され、質疑・応答では9名の代議員より、「職場の諸課題・若手組合員の組合離れの対応・若手組合員の目線に立った役員セミナーの開催」等、次世代の役員育成・強化を意欲した意見が多く出された。



また佐田書記長は、「チャレンジ2018」に掲げた目標を全組合員で確認し、具現化に向けて取り組む。組合員の組合活動参画へ向けた分会活動の強化、次世代

役員の育成、長崎駅周辺工事の注視、心身健康ですべてのJR関係労働者の死亡事故・労働災害ゼロに向け全組合員で取り組む」と集約答弁した。

新役員選考においては、次世代リーダー育成を基本に会計監査員を含む14名中、10名のJR採用役員を選出し、全代議員一致で承認された。

最後に岩口執行委員長「の団結ガンバロー三唱で、世代交代を喫緊の課題とした定期大会は、閉会した。」

【新役員名簿】

執行委員長	岩口 保則
執行副委員長	久木崎 功
書記長	関山 貴行
執行委員	佐田 勝也
執行委員	豊増 悟司
執行委員	松浦 仁
執行委員	吉田 友明
執行委員	村尾 正成
執行委員	吉松 勇治
執行委員	松尾 裕樹
執行委員	後藤 由貴
執行委員	橋本浩太郎
会計監査	藤岡 伸隆
会計監査	小鉢 良治

退任された方

木下和久(右)
繁松末樹(中央)
安田浩義(左)



大変お疲れ様でした。

編集後記

この度、教育宣伝担当になりました後藤由貴です。「長崎地本ニュース」とともに、よろしくお願いたします!

